

天知る、地知る、我知る

3月5日財務省の発表によれば、前年同期比で経常利益が製造業で94%減、全産業では64%の減になったと発表しました。

世界は平時の経験を遙かに越えています。急激なダウンであります。まさに第三次世界大戦が大災害の状況を呈しています。今後、未曾有の現象が周りに起きても何も可笑しくありません。

「経営者としてもっとも大事なもの、品性だ」

「経営とは人を通じて正しいことをやることだ」

経験や体験を積み重ね、苦勞の体験が多いほど人に対する洞察力が深まる。

「人を知る者は智、自ら知るものは明」

「動機善なりや、私心なかりしか」

「君子は義に悟り、小人は利に悟る」

「君子財を愛す、これを取るに道あり」

◇見方と考え方一考◇

①根本的（本質的）に、②多面的に、③長期的なものを見る。

ご迷惑をおかけしますが明日から三日間、事務所は休業です

平成21年度 税制改正概要

○ 少額の上場株式の譲渡益で、年百万円、五年間で計五百万円の非課税枠の措置が（平成24年から）新たに創設されます。

○ 生命保険料控除の改組が行われます。（平成24年から）支払保険料が8万円以上（現行10万円）で4万円控除（現行

5万円）4万円の所得控除（介護医療保険料控除）を創設、計12万とする。

○ 省エネ・バリアフリー改修の税額控除の創設、実際の工事費と標準工事費の少ない方の10%が税額控除されます。但し限度額が有ります。

○ 平成21と22年に取得した土地で、一月一日現在で5年間保有の土地の譲渡益一千万の譲渡所得控除制度が新たに創設されます。

老舗のおしごと



・ 十両の客より百文の客を大切にせよ

・ 買人が気に入らず返しに来たら売るときよりも丁寧なせよ

・ 繁盛するに従って益々儉約せよ

・ 開店の時を忘れるな

立国は私なり

この言葉は明治の福沢諭吉翁です。日本人の「気概」を表明したものです。

平成の時代日本人の「依存体質」は骨の髄まで浸透しました。

戦後政権下、させられたと言っても過言ではありません。

しかし、今日の社会の劣化現象（家庭崩壊・異常犯罪）は果たして米国や、政権のせいでしょうか。個人の集合体

が国家です。「私」の集合体が国家ですから、「私」たちが国の基本になります。

私利私欲の動機、法に触れなければ、全く問題なしと考

える「私」。法は新羅万象に対応しているものではありません。法律は事象の後から規定されるものです。

「私」の行動に私心があるとき、それは「不善」です。

すなわち私心は社会劣化現象の象徴であります。

儲ければ何でもいい「バブル」は終わりました。

西欧でバカにされ、永久に従属国家に成り下がる分水嶺です。すでに現政権は染まりきっていますが・・・

最後の本土決戦で、「私」たち日本人が試されます。

三月末国会で可決予定。詳しいことは可決後に、担当者まで。所長が対処します。

(有)西川経営オフィスサービス

中村会計

事務所便り

2009年3月16日(月) NO 33

地域から明るい未来を作ろう